

4月8日(月)大野市民センター(参加人数:21名)

No.	発言内容	基本構想		基本計画・個別事業の検討の際に参考とする	反映困難	その他	取扱い理由
		反映	記述・整理済				
1	10年間の計画ということだが、途中で予定が変化することもあると思う。そうしたときに、半年に1回とか1年に1回とか、地域で説明会を開き、意見を聞く考えがあるのかどうか。					○	
2	青森市は毎年除雪でものすごい費用がかかって、交通も大変だ。地下鉄をとせば、雪に負けないまちづくりができると思う。			○			
3	10年後の未来ということで、説明を聞いても分かりづらかったと思うところがあった。					○	
4	防災に関して学び直したいという声があり、地域のまちづくりとして力を入れていきたいと思っているので、その際にご協力をお願いしたい。					○	
5	総合計画の基本構想というのは、今回が初めてなのか、もしくは過去にもあって、そのバージョンアップというようなものなのか。					○	
6	今後この構想ができた際、市民の皆さんに広く知ってもらうためにアナウンスが必要。					○	
7	観光客に関して、駅前の魚菜市场でやっている「のっけ井」が有名になって、よく宣伝されているが、魚菜市场周辺が老朽化して、観光客に適切ではないと思っている。都市計画を兼ねて、魚菜市场周辺の魅力ある環境づくりをどう考えているのか。		○				(魚菜市场とは書いていないが)第3章 施策の大綱 3(1)「中心市街地について魅力的な拠点形成」
8	最近の青森の特産品として「クロフサスグリ(カシス)」と「あおもり藍」の2つがクローズアップされているが、「クロフサスグリ(カシス)」を使った商品の開発がいまいち物足りないような気がする。青森市の特産品を商品化して、もっと大々的に売り出すようなプロジェクトを作ってほしいと思う。		○				第3章 施策の大綱 1(3)「市産農水産物のブランド力向上や高付加価値化」
9	基本視点の「人々が行き交う魅力あるまち」はやはり若者の動きであり、大学の学生がその役目を果たしていると思う。青森市には大学がいくつもあるが、街中で大学生を見かけない。大学生が動けば商店ができて、街の活性化につながる。公立大を市街地に移すというのは無理だと思うが、今後、公共的な建物を建てる場合は、自分たちの都合だけでなく、市全体のことを考えるのが大切だと思う。		○				第3章 施策の大綱 3(1)コンパクト・プラス・ネットワークの都市づくり
10	操車場跡地に体育館が作られているが、新駅は実現されておらず、道路の整備は旭町から筒井通りまでだけであまり役に立たない。北側は線路で塞がっていて、仮に病院ができたとしても、来る道は南からしかないが、南側は住宅地が広がっている。住宅地の中を365日24時間救急車が通り、ドクターヘリが飛び、私たちは仕事柄、中央卸市場によく行くが、青森市の市場は、活性化は何も無いと思っている。月1回朝市をやっているが、青果と水産が噛み合っていない。一致団結してやるのが普通で、一方だけでは魅力がない。役所で手を加えればいいのか。			○			
11	妙見の大神社でいざござがあり、解決の方向が全く見られない。元々有名な神社で、氏子もいっぱいいる。役所で何とかしてもらいたい。					○	
12	操車場跡地について、新しい駅はいずれできると思うが、何年後になるか。県と連携を密にして早めに何とか実現をお願いしたいと思っている。そうでなければ、体育館の利用についても非常に困難というか、十分に市民に利用されないような感じになる。			○			
13	青森空港有料道路について、県の方では事業計画の費用がまだ取れていないというだけで、無料化した場合の経済効果について全く載せていないので、是非市として県の方に無料開放を働きかけてほしい。					○	
14	弘前や盛岡など、100円バスがとてもいい感じに走っている。ルートもいくつかある。ねぶたん号はあまり機能していないように思う。100円バスで学生が街中に出てくることにもつながると思う。			○			
15	基本計画についてパブリックコメントにて意見聴取とのことだが、本当にこの日程でできるのか、形骸化するような感じで考えているのではないかと感じた。是非、小さい意見でも突拍子もない意見であっても大切にしていきたい。					○	

4月9日(火)東部市民センター(参加人数:19名)

No.	発言内容	基本構想		基本計画・個別事業の検討の際に参考とする	反映困難	その他	取扱い理由
		反映	記述・整理済				
17	審議会の方々色々な頭を捻って作った構想を、地域説明会で出た意見によって内容を変更するというのは可能なのか。					○	
18	県の計画との整合性をとっているのか、それとも市独自の計画だから県は関係ないのか。					○	
19	人口減少の原因について、審議会でも検討しているのか。減少の原因が分からなければ対策も立てられないと思う。		○				第1章4(1)人口減少(少子化・若者の市外流出)
20	青森市で雪対策というのはかなり大きいウエイトを占める。「災害防止・雪対策の充実」とあるが、自然災害とかよりもっと前に出して、より重点的にやるのが大事ではないかと思った。					○	
21	今後、市民力と民間力を合わせて協力していく中に、ビジネスに直結できるような具体的な考えとか、若者が参加しやすい環境をどうやって作り、若者にビジネスチャンスを与えていくのかというのを知りたいと思った。		○				第3章1(1)活力ある地域産業の育成、(2)時代の変化を先取りした産業振興
22	基本構想を事前に見ることができれば、もっとよく理解して説明会に臨めたのかも知れない。					○	

No.	発言内容	基本構想		基本計画・個別事業の検討の際に参考とする	反映困難	その他	取扱い理由
		反映	記述・整理済				
23	町会の高齢化が進み、役員のなり手がいないので、辞めたくても辞められないのが実態となっているので、そのあたりをもう少し考慮してほしい。	○					第1章4(2)人口減少(多様な主体との連携・協働の必要性)で、「地域コミュニティの機能低下」を明記する。
24	基本構想は上位の計画であって、非常に理想的な内容だが、もっと具体的な行動や目標設定がされた段階でもう一度説明会をしていただきたい。その方が、もっと現実的で切実な問題がたくさん出てくると思う。					○	
25	若者、希望、誇りという言葉があり、これは本当にそうあってほしいと思う。若い人たちはやりたいことをいっぱい持っているのに、やりたいことが「できる」というところに繋がらず、挫折してしまい、希望を持続できず、最終的には「こんなところだったら何にもできない」という言葉を何度も聞きました。本当に実現につながるような施策をぜひお願いしたいと思います。			○			
26	私が一番危惧しているのは文化の問題。経済が豊かでなければいけないことが多いので、それは非常に大事だが、経済が豊かになってからではなく、並行して文化がきちんと継承されていくための基盤づくりが必要と感じているので、そのあたりの施策もぜひやっていただきたい。			○			
27	公民連携について、棟方志功記念館が閉館した後の利活用方法について昨年度に提案し、継続して検討・話し合いをしていくこととなったが、その後基本計画ができたという報道を見たタイミングでもう一度問い合わせたら、それに対する返事がない。今後は公民連携をどう進めていくのか伺いたい。					○	
28	「災害防止・雪対策の充実」とあるが、私の周りは充実していない。人数が17人いなければ自主防災にならないのでは、高齢化社会の中でやる人はいないし、効果的に効率的な除排雪にもなっていない。もう少し雪対策にも力を入れてもらいたい。			○			

4月10日(水)中央市民センター(参加人数:12名)

No.	発言内容	基本構想		基本計画・個別事業の検討の際に参考とする	反映困難	その他	取扱い理由
		反映	記述・整理済				
29	人口が2045年には約19万人になるということですが、青森市としては人口減少について具体的にどう計画を立てているのかお知らせいただきたい。		○				第1章4本市の直面する諸課題(1)、第3章1(1)活力ある地域産業の育成、2(1)未来を担う人材の育成
30	全国各地で線状降水帯による大災害が起きており、すぐ近くにある堤川も、川底に泥が堆積し、草が生えていて、そのままになっている。このままで線状降水帯がくれば氾濫する。自然災害に強い青森市をつくるのに、この計画で具体的なものはあるか。			○			
31	人口減少とともに、学校の子どもたちが減っている。堤小学校は毎年40人ぐらい減っている。これから将来の青森市を担う子どもが減ることに対して、どう対策を考えているのか。		○				第3章2(1)未来の担う人材の育成
32	例えば、第1子が生まれたら100万円やる、第2子が200万円、第3子が300万円という具体的なものを計画の中で考えていかないと、なかなか子どもを産むという考えには至らない。結婚して、そして子どもを産める環境、そういう風なことを考えていかないと。			○			
33	小学校も莩町で20人くらい、橋本も同じくらい。再編成して青森市中心部で2校にするとか。そうしないと子どもが可哀想だ。			○			
34	2024年までの間に5年のスパンでどこがどう変わったかが具体的に描かれていない。例えば、人口減少とさきほど言っていましたけども、なぜ5年間にこんなに減ったのかということ。		○				第1章4本市の直面する諸課題(1)～(6)
35	市長が変わる度に総合計画を改定すると市民が振り回される。					○	
36	農業、水産業の振興策について伺いたい。どちらも高齢化、後継者不足ということで、このまま放置すれば、例えば農業であれば耕作放棄地がどんどん増えていくとか懸念している。その中で、青森市の名産品を品質も含めて維持し、なおかつ販売戦略を立てて外にどんどん出していく方法、手段というのはこれから大事になってくると思う。		○				第3章1(3)地域の特性を活かした市場開拓
37	農業の大規模化、法人化が必要だと思う。全国いろんなところで法人化して、若い人の受け皿になっているという事例も多数聞いている。そういったところも参考にしながら、具体的にご検討いただければいいと思う。			○			
38	この基本構想は継続なのか、まったくの新規なのか。					○	
39	計画を検証して、数値目標とかに照らして達成状況とかを公開するのでしょうか。					○	
40	審議会の構成メンバーというのはどういうメンバーになっているのでしょうか。					○	
41	若者の人口はこの25年の間に半減する推計となっていて、教育関連の産業などは縮小していかざるを得ないと見とれますが、市の計画としては、若者の人口が減っていくということに対して何らかの手当てをしていくことは非常に大事だなと思う。			○			

No.	発言内容	基本構想		基本計画・個別事業の検討の際に参考とする	反映困難	その他	取扱い理由
		反映	記述・整理済				
42	人口減少とは言いつつも、ちょっと見る目を長くすると、未だに非常に多い人口で日本は社会が成り立っていると。しかも、高齢者が増えているということは悪いことではなくて、皆さん長生きになっているんだという、とてもいい面、大きい面もあります。					○	
43	町会では役員交代が全然できてなくて、この先何年まで我々、町会活動できるかなと本当に心配になっている。町会に居住している人の数も非常に少なくなっているなという実感を持っている。	○					第1章4(2)人口減少(多様な主体との連携・協働の必要性)で、「地域コミュニティの機能低下」を明記する。
44	青森市でなぜコンパクトプラスネットワークの都市づくりを目指すのかという理由がありましたら教えてほしい。どこか成功例になった都市があって、それを参考にしたいのか。 以前あったコンパクトシティ構想とその冒頭部が非常に似ていると思うので、そこからさらにプラスした理由付けを強くしないと、必ず指摘されると思う。					○	
45	せっかくこれだけのいい地域資源があるのだから、もっと積極的に活用する計画で、青森オリジナルなものをもっと強く前面に出してもいいと思っている。			○			

4月11日(木)浪岡中央公民館(参加人数:1名)

No.	発言内容	基本構想		基本計画・個別事業の検討の際に参考とする	反映困難	その他	取扱い理由
		反映	記述・整理済				
46	なぜ若者たちが住み着かない、あるいはそのUターンできない、しにくいのか。それらのものを一つ一つ具体的な施策に落とし込まないといけない、という気がしている。人口が増えている市町村もあるし、そこはもうやって魅力ある住まいにしているかと研究して、具体的な計画に落とし込んでいただきたい。			○			
47	ワークショップはそれほど良い方法とは思っていない。個人的なことを言って、お互い聞いたことに対して意見を交わすんだらうけど、そこに重みというか、しっかり練った考え提示するほうがいい。それをもとにぶつけ合うならまだわかるけど、その場での話はずこしうかといつも思っている。					○	
48	雪は避けて通れない。チャレンジする形でぜひ取り組んでもらいたい。雪の説明会に私も行くけれど、従来どおりの説明で終わっている。そうでなく、来年以降こういうやり方になりますよとか、お金はかかるけど従来型であっても、やり方を変えますよとか、色んな手があるので、そこをぜひ頑張っていたきたい。		○				第3章 施策の大綱 3(2)「新たな技術の活用も視野に入れ、効果的・効率的な除排雪を推進」

4月12日(金)北部市民センター(参加人数:9名)

No.	発言内容	基本構想		基本計画・個別事業の検討の際に参考とする	反映困難	その他	取扱い理由
		反映	記述・整理済				
49	青森市の一番の難点は雪ではないかと思うんですね。雪を克服するために、どうすればいいのかということが大事になるんじゃないかと。いつも除雪に関しては、前年いつも同じ答えだけしか返ってこないものですから、もう少し進んだ雪対策というのが必要でないかと思えます。雪がなければ、青森は人が増えるまちだと思っております。		○				第3章 施策の大綱 3(2)「新たな技術の活用も視野に入れ、効果的・効率的な除排雪を推進」
50	名産品のところでホタテとかリンゴとか出ましたけれども、だんだん暑くなってきて、リンゴでもホタテでも、将来的に採れていくのかというのが心配。			○			
51	災害に強いまちづくりというのが見えないのかなという感じもした。最近、かなり突発的な大きな災害が発生しているので、起きてからでなく、起きる前に、市民にお知らせした方がいいのではないかと。		○				第3章 施策の大綱2(6)「市民の防災意識の向上や、防災組織の育成・強化を推進」 3(2)「自然災害に強い都市基盤整備を効果的に継続」 第4章 (4)積極的な情報発信
52	青森市にはたくさん農地があるからといっても、人がいなければ全然だめ。		○				第3章 施策の大綱 1(1)「地域産業における人材の確保・定着を進める」 1(2)「スマート農業技術の導入などにより、生産性の向上を促進」
53	北部地区には高い建物がないです。津波がきた場合の対策が取られるのかを聞きたい。 山に行けと言っても、山がなく、平地なものですから、逃げ場がない。			○			

No.	発言内容	基本構想		基本計画・個別事業の検討の際に参考とする	反映困難	その他	取扱い理由
		反映	記述・整理済				
54	旧280号線に融雪溝があり、これは地域の人が運営をしてくださいと言う。町会がお願いして作ったものだからと。高齢化が進む中、これからずっと地域が運営を続けていくのを行政ではどういう風に考えているのかということがいつも出てこない、いいことばかりが出てきているが、実際に私たちが困っていることについて、地域性を重視して行政を進めていただきたい。			○			

4月15日(月)西部市民センター(参加人数:24名)

No.	発言内容	基本構想		基本計画・個別事業の検討の際に参考とする	反映困難	その他	取扱い理由
		反映	記述・整理済				
55	市の方でも子育て支援ということで、給付金とか、給食費無償化、医療費無償化などをやっているようだが、中学生の制服の購入費用が家庭で大きな負担になっている。普段着のままでもいいとおもいますが、どうしても制服が必要なら、市で補助金を出せないものか。			○			
56	市の課題が6つあり、それらは施策すべて一つ一つがリンクしているのか。また、細かい部分はこれから計画に肉付けしていくということか。基本計画は何月頃までできるのか。みんなで未来を育てるというのは、そういう仕組みを今後作るということか。					○	
57	除雪について、毎年道路維持課が説明に来るが、なかなか課題や問題が解決されない。 また、学校運営協議会で地域と一緒に学校づくりをすすめているが、企画部サイドではよくても、各事業課や教育委員会にどうリンクされているかという、具体的に実践されなくて終わることがある。うまくいかないことがいっぱいあるが、市の職員側にどこまで共有されているのか。					○	(現総合計画においても、各施策に指標を設け、達成状況を共有している)
58	基本構想に青森市の特性とあって、人口や気候のほか、自然の中に「陸奥湾」、 「八甲田連峰」、 「梵珠山」などとあるが、これに「東岳」も入れてはどうか。		○				第1章3(1)本市の概況
59	名産品、史跡、著名人などがあるが、これに「公園」という項目をつけたらどうか。昔から合浦公園とか野木和公園とか、誇れる公園がある。外国の大型客船が年に何十回も寄港し、その都度多くの外国人客が降りて、新町を歩いているが、野木和公園や合浦公園の利用など、観光行政の中に入れてたらどうか。	○					第1章3(2)地域資源に「■公園」を追加し、合浦公園、野木和公園を明記する。
60	もっと現実をみるべきだ。道路はボコボコで、白線が引かれていない。大きな道路に横断歩道橋があるが、高齢者は渡れない。再開発は新町ばかり。火事があったときに住所を知らせようにも、電柱に住所が書いていない。全国チェーンの飲食店も撤退している。新城川の河川敷の木も生えたまま。雪で市営バスが止まる。きれいなことを言うのではなく現実問題の解消をしてほしい。			○			
61	昔は町会のラジオ体操となると50人ぐらいの子どもが来たが、今は20人くらい。祖手で遊ぶ子どもを見かけることもなくなってきた。子どもを多くするためには、結婚する人が多くなければならない。そういう人たちをマッチングさせるようなものに、もっと力を入れていただきたい。			○			
62	今、すぐ物価が上がっている。町内の人を見ても非常に苦しんで生活しているというような状況が見られる。全国的な問題だが、そういう苦しい問題があるということもぜひ知っておいていただきたい。			○			
63	福祉の視点が全く欠けているのかなと思う。高齢者や障がい者に優しいまちだとか、かつてはそういうものもあったと思うので、その辺を入れていただければいいのかなと感じた。		○				第3章2(4)高齢者や障がい者が住み慣れた地域で安心して暮らせる環境づくり
64	過去に、百人委員会というものがあった。そのように市民から意見を取り入れるというのは今はないのか。		○				(百人委員会のことは書いていないが) 第4章(4)市民の声を市政に反映

4月16日(月)中央学院大学【学生説明会】(参加人数:18名)

No.	発言内容	基本構想		基本計画・個別事業の検討の際に参考とする	反映困難	その他	取扱い理由
		反映	記述・整理済				
65	今後、人口が2045年に19万人にまで減少する原因としては、短命市として人口が減少していることと考えているのか、それとも、進学や就職を機に青森を離れる社会減と考えているのか、どちらでしょうか。		○				第1章4本市の直面する諸課題 (1)人口減少(少子化・若者の市外流出)
66	具体的な取組を考えるに当たって、青森市と似通ったような状況になっている自治体って全国にあると思うんですけど、その中で真似したり参考にすることは考えていますか。					○	
67	西部のメガドンキ周辺、新青森駅周辺、青森駅周辺、この3つが非常に発展していて、これからまちをデザインする上で、中心地になっていく予定の場所はあるのでしょうか。					○	
68	拠点の一つに造道地区があるという話ですが、県病の場所を検討する中で、(今の場所は)津波が来る可能性があるというような話があったと思います。津波が来る可能性がある地区を拠点として盛り上げていくというのは噛み合わないような気がしました。			○			

No.	発言内容	基本構想		基本計画・個別事業の検討の際に参考とする	反映困難	その他	取扱い理由
		反映	記述・整理済				
69	1月1日にあった石川県の震災でも、避難所で運営するという練習も大切だということが、改めて私たちが身に染み付いた。ただ、地域コミュニティにおいて避難所を運営することはちょっと難しいのかなと思っている。地域コミュニティをどうするかというのと、地域の中で子どもたちと大人、高齢者が繋がる機会を増やしていければいいんじゃないかということ、避難所の練習を必ず自治体でやった方がいいという意見です。			○			
70	コンパクトプラスネットワークの部分で、6つの拠点以外にも、三内丸山遺跡などをはじめとする魅力的な地区が郊外にも多いので、拠点まではいかない中間地点みたいなものを設けるのもいいのかなと感じました。			○			
71	青森市は各都市への中継の都市になっているので、空港周辺も1つの拠点として考えることができれば、少し人を増やすことができるのかなと感じた。			○			
72	駅前の駐車場の料金が高い。市民が移動しやすいように、無料の駐車場を作ることではできませんか。			○			
73	私は弘前市出身で、弘前市には勉強ができるスペースや若者が集まれるワーキングスペースがたくさんあります。青森市にはあまりないようなので、そういった場所が青森駅前などにあれば、イベントもできるし盛り上がるのではないかと思います。			○			
74	市外の人が青森市で働くメリットを見出していくのが必要だと感じました。青森市で働くことで奨学金の返済免除など制度を拡充していくことができればいいのか。			○			
75	保健大から西地区や浜田地区へのアクセスがあまり良くないと思います。車社会なので、車を持っている人からすると問題は特にありませんが、主に学生を対象に考えると各大学の学生が市の魅力に気づけない、地域の商業施設や名所、史跡を訪れにくいことが課題になると思います。			○			
76	自分は青森市に残って、市や地域住民に還元していきたい、生活を支えたい気持ちがあります。こういった学生が何か一緒に働きかけることができれば、長期的な青森市のまちづくりも可能になると感じました。					○	
77	青森市で子育てする強み、魅力を前面に出したほうがいい。			○			

4月19日(金)青森公立大学【学生説明会】(参加人数:2名)

No.	発言内容	基本構想		基本計画・個別事業の検討の際に参考とする	反映困難	その他	取扱い理由
		反映	記述・整理済				
78	去年はたまたま少なかったのですが、青森市と言えばやはり雪問題があります。除雪についてどのように取り組んでいくのか教えてもらいたいです。					○	
79	私は青森市の都市計画に興味があります。市ではどんな都市づくりを進めているのですか。					○	

3 17 31 0 28 79

① ② ③ ④ ⑤

分類	内容	今回(R6)	前回(H30)
① 反映	記述の追加等、意見の全部又は一部を反映させるもの	3 3.8%	5 5.1%
② 記述・整理済	構想に記述しているもの、市の考え方が整理されているもの	17 21.5%	20 20.2%
③ 実施段階検討	実施段階(前期基本計画策定時を含む)で検討するもの	31 39.2%	31 31.3%
④ 反映困難	反映が困難なもの	0 0.0%	0 0.0%
⑤ その他	上記以外のもの	28 35.4%	43 43.4%
計		79 100.0%	99 100.0%